



第四回幸田門市 大道芸に拍手かつさい

十月三十日(日)、「ワールド大道芸in小田原」と称した「幸田門市」が、お堀端商店街で開かれました。今年で四回目を迎えたこのイベントは、いきいきとした街づくりに努めながら、買い物客にもっと小田原の伝統・文化を知ってもらおうというものです。

大人も子供も、ワールドカップ出場の大道芸パフォーマンスの本格的な演技や、仮装パレードに笑顔で拍手を送っていました。また、寿獅子舞や相模人形芝居の実演、歴史教室や数寄茶会、七宝焼販売や紙すき体験などの多彩な催しも行われました。



バイオリン & 操り人形の大道芸に見入る買い物客



珍しい魚に驚く一面も

小田原さかなまつり

沖の魚が大集合

今年で三十五回を数える「小田原さかなまつり」が、十月三十日(日)、会場を昨年までの市民会館から小田原漁港内の水産市場に変えて開かれました。

会場には、全長三・二メートルのシロカワカジキや、体長一メートルのリユウグウノツカイなど約二百五十種類、千五百点の魚介類が展示され、約四万人の人々にぎわいました。マグロの解体や氷の彫刻の実演では、プロの見事なテクニクが披露され、人目を引き付けていました。

また、当日は鮮魚約五トンが即売されましたが、市価の二〜三割安とあって、またたく間に完売しました。

ページ 主な内容

- ② 駐車場附置義務条例・市長随想
- ③ 交通安全ポスターコンクール・またうんれぼーと
- ④⑤ 特集 広げよう福祉のネットワーク・歴史は時を越えて
- ⑥⑦ きらめき情報・けんこうコーナー
- ⑧ ネットワークしましょ・小田原文学館開館

駐車場附置義務条例が生まれ変わります

最近の市内の交通混雑は、目的の建物の近くに駐車場が足りないことがもたらしているといわれています。本市では昭和四十八年に、人

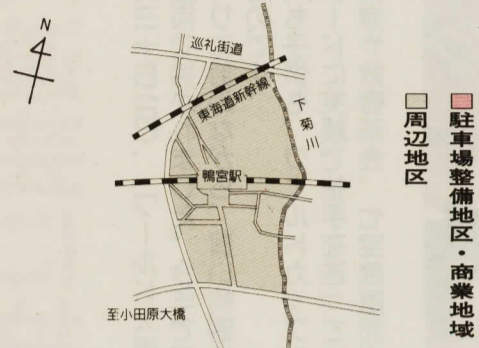
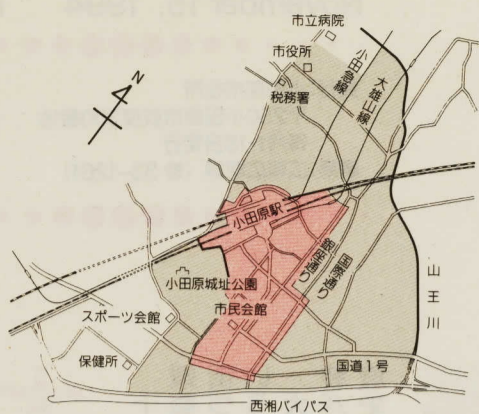
の集まる施設を建設するときには、その床面積に応じた駐車場のつくるよう、「小田原市建築物における駐車施設の附置等に関する条例」を定めました。

新しい駐車場附置義務条例の主な内容

| 適用区域(略図参照) | 駐車場整備地区・商業地域 | | 周辺地区(*注1) |
|--------------|--|------------|-----------|
| 対象となる建築物 | 新築または増改築をした建築物で、以下の延べ床面積を超えるもの。 | | |
| 用途 | 特定用途(*注2)建築物 | 特定用途以外の建築物 | 特定用途建築物 |
| 延べ床面積 | 1,000㎡ | 2,000㎡ | 2,000㎡ |
| 荷さばき用駐車施設の設置 | 特定用途建築物で、一定規模以上の建築物を新築または増改築する場合には、荷さばきのための駐車施設の設置が義務付けられます。 | | |
| その他 | 駐車施設1台当たりの床面積、駐車マスの大きさなどが新しい基準になり、また違反に対する罰則も強化されます。 | | |

*注1 新条例施行後指定されます。経過措置により実際に適用を受けるのは、指定後6か月を経過してからとなります。

*注2 「特定用途」とは自動車の駐車需要を生じさせる程度の大きい用途で、具体的な建築物としては「百貨店その他の店舗」「事務所」などが該当します。



適用区域

- 融資限度額 一千万円
- 融資金額 年三・二パーセント
- 融資期間 五年以内
- 返済方法 六か月以内の元金据置きの後、元金均等の月賦返済
- 保証人 一人以上必要
- 信用保証 必要に応じ、神奈川県信用保証協会による債務保証を付けていただきます。

中小企業のための融資制度

- 中小企業経営者を支援する低金利の事業資金融資「小田原市緊急経営安定特別資金」を用意しています。
- 融資の対象者 市内に本社を持ち、一年以上継続して同一の事業を続けている個人または法人の中小企業者のうち、最近三か月または六か月の売上額が、前年または前々年の同時期に比べて十パーセント以上減少している方。ただし、市税の滞納のある方や、この制度融資で保証人になっている方などは利用できません。
- 資金使途 運転資金、設備資金
- 融資限度額 一千万円
- 融資金額 年三・二パーセント
- 融資期間 五年以内
- 返済方法 六か月以内の元金据置きの後、元金均等の月賦返済
- 保証人 一人以上必要
- 信用保証 必要に応じ、神奈川県信用保証協会による債務保証を付けていただきます。



本市選手が活躍

全国精神薄弱者スポーツ大会 全国身体障害者スポーツ大会

十月十五日(土)・十六日(日)に、群馬県立敷島公園陸上競技場などで開催された、第三回全国精神薄弱者スポーツ大会(ゆうあいピック群馬大会)に、本市から五人が出場。神奈川県代表選手として活躍しました。

また、第三十回全国身体障害者スポーツ大会が、十一月十二日(土)・十三日(日)に愛知県名古屋瑞穂公園陸上競技場で開催。本市からは、二人が神奈川県代表選手として活躍しました。

出場選手名と種目は、次のとおりです。

- 早野修一さん(三十七歳・南板橋) 陸上四百メートル・八百メートル・リレー
- 羽石光代さん(十七歳・蓮正寺) 陸上五百メートル・二百メートル・リレー
- 山本信和さん(三十歳・国府津) フライングアキュラシイ・デイスタンス
- 堀順博さん(十九歳・浜町) 水泳二十五メートル自由形・五十メートル自由形
- 全国身体障害者スポーツ大会
- 大野完一さん(五十歳・城山) 陸上砲丸投・百メートル、水泳百メートル自由形
- 中山明義さん(三十歳・多古) 盲人野球

十月三十日に三の丸小学校校庭で開催された障害者スポーツレクリエーション大会のなかで、自立更生者と援助功労者の市長表彰が行われました。

自立更生者の表彰は、市内の心身障害者で障害を克服し、社会復帰をした方を表彰します。また、援助功労者の表彰は、職域、地域などで障害者の援護に功績のあった方を表彰します。今回は次の方々を受賞。市長から賞状などが贈られました。

市長表彰

- 自立更生者 高橋清志さん
- 援助功労者 高橋清志さん
- 自立更生者 甘粕 明さん
- 援助功労者 手話サークル城の会(代表・齊田茂代さん 会員数百名)



富士の姿からも変わらぬことの大切さが

要するに、その日の気分や流行に身をまかせて、クルクル変えることが男の活券にかかわると思っている。臆病で自信がないことによるのか、時には反省もするのであるが、友人達に聞いても同類が意外に多い。

一種の不器用人間の私なのである。激変の時代であるからこそ、変えないこと、こだわることの良さ、大切さもあるのではろうから。

市長随想

こだわり

文 小澤良明

分自身で決めた生活のスタイルを崩すのは余り好きでない。何事にも割合こだわらるほうである。朝起きての身支度や、朝刊各紙に目を通す順、風呂で身体を洗う順番まで殆ど変えない。どんな悪酔いをしていても、高熱で身体がポッポとしている時でも、風呂に入らないと気色が悪い。身の回りのことなども大体自分でやる。背広、ワイシャツ、ネクタイその他自分の好みで選び、身につける。

自身に信条を生活のスタイルへのこだわり等と比較することには論外であるが、一度心に決めたことを大切にすること、生活や性情を頑固に変えないということには、一脈相通するものがあるのではと感じている。

終戦後のモノ不足時代に育って、幼心に焼きついたことどもが変に影響しているのかもしれない。信条の「初心忘れず」とか、「言動に筋を通す」ということなどもその伝であるうか。

自分一人ではなく、多くの人や社会に影響を与える仕事に携わっている今、父の政治姿勢から学んだこれらの言葉は、政治家としての、市長としての私にとって、日々心の中で重みを増している座右の銘である。

交通安全ポスターコンクール

七十点が入賞

九月二十七日に平成六年度小田原市交通安全ポスターコンクールの審査会が行われました。この交通安全ポスターコンクールは、市内小・中学校の児童・生徒の交通安全への理解を深め、作品を展示することにより市民の交通安全意識を高める

ことなどが目的です。審査会では、七百二点の中から、七十点の入賞が決まりました。市長賞に選ばれた作品は交通安全ポスターとして、市内の公施設に張り出します。

また、入賞作品は、年末の交通安全防止運動に合せて展示する予定です。



市長賞・早野さんの作品

市長賞、小田原警察署長賞、小田原交通安全協会会長賞、小田原安全運転管理者会長賞、小田原市教育長賞の受賞者



賞者と優秀賞受賞の代表者一人は、十月十八日(火)に中央公民館ホールで開催された「小田原交通安全協会創立四十周年記念式典」の席上で表彰されました。

入賞者の氏名、学校は次のとおりです(敬称略)。

- 小田原市長賞
 - 早野文菜(富士見小一年)
 - 小田原警察署長賞
 - 花戸雅恵(鴨宮中三年)
 - 小田原交通安全協会会長賞
 - 夏目悠(酒匂小二年)
 - 小田原安全運転管理者会長賞
 - 加藤二美(千代小四年)
 - 小田原市教育長賞
 - 及川飛鳥(下中小六年)
 - 優秀賞
 - 小学生の部(十四点)
 - 坂本翼(酒匂一年)・山本彩

- (東富水一年)・井澤基樹
- (三の丸二年)・井上耕一朗
- (三の丸二年)・高田睦(新玉三年)・渡部智裕(国府津三年)・鈴木昌則(富士見三年)・伊藤洋平(大窪四年)・古林雄治(豊川四年)・井上寛子(三の丸五年)・岩崎陽子(足柄五年)・中村智子(芦子五年)・畠山佳子(三の丸六年)・栢沼幸平(豊川六年)
- 中学生の部(八点)
 - 藤井真大(千代一年)・早野博士(千代一年)・奥津一真(泉一年)・宮崎太郎(鴨宮二年)・堀智絵(鴨宮二年)・久保みずほ(千代二年)・加藤克幸(鴨宮三年)・小杉尚子(鴨宮三年)

- (千代二年)・鈴木英貴(芦子三年)・廣瀬知恵子(山王三年)・奥津雄介(富水三年)・早野樹生(下曾我三年)・海野圭一郎(片浦三年)・水野菜穂子(曾我三年)・大谷毅志(東富水三年)・片木里美(前羽三年)・大木栄二(大窪四年)・夏莉綾奈(早川四年)・村上智子(早川四年)・川口裕人(下府中四年)・渡部恵理子(国府津四年)・原田明奈(矢作四年)・古矢好美(大窪五年)・青木侑子(曾我五年)・栢沼道江(豊川五年)・内田祥子(富士見五年)・志澤めぐみ(三の丸六年)・木下貴仁(町田六年)・磯崎友宏(桜井六年)・高橋杏子(千代六年)・神保明香(下曾我六年)・家城順哉(前羽六年)

- 中学生の部(十六点)
 - 小野田友洋(鴨宮一年)・高橋健二(片浦一年)・中渡瀬真道(泉一年)・佐々木英弘(泉一年)・陌間愛子(白鷗二年)・乾淳子(白鷗二年)・古家かおる(城南二年)・杉山早樹(千代二年)・広瀬勲(千代二年)

- 小川奈津美(白山三年)・木村ゆきえ(鴨宮三年)・岸恵美理(千代三年)・山本華奈子(千代三年)・西川弥生(千代三年)・内田藍子(酒匂三年)・山後由美子(橋三年)
- 問い合わせ 市民生活課 ☎331853
- 日(祝祭日・月末日を除く)
- 場 所 郷土文化館分館
- 松永記念館
- 展示内容 井上三綱「裸の婦」ほか廣本了・井上正子などの作品
- 入場 無料
- 問い合わせ 郷土文化館 ☎331377
- 講師 フリージャーナリスト一条徹也さん、アムネステイ・インターナショナル日本支部女性と人権チームの皆さん
- 参加 無料
- 定員 100人(先着)
- 申し込み 11月15日(火)から電話で受け付け
- 託児 2歳以上就学前まで。定員は10人です。参加申し込み時に受け付けます。
- 申し込み・問い合わせ 女性行政室 ☎331725

市民レポーターの目

まいたうん れぽーと ④

広報レポーター 遠山恵子(久野在住)

楽しい育児を

女性が社会へ進出し、生きがいを求めるようになり、子供の出生率がどんどん低下している。女性にとって子供が家庭にいるくらしは、今の世の中にとっても不利にできているらしい。国や地方自治体でも、さまざまな法令や対策が考え出されているが、現状はどうなのであろうか。

小田原市では、就学前の子供を持つ親を応援する強い味方がある、と聞いてぜひ利用できれ

市内にある保育園のうち、五

つこの園が「地域育児センター」の働きも備え、その保育園によって育児相談、地域との交流、一時保育、育児情報の提供などを行っている。私はその一つ小田原愛児園を訪ねた。

ここでは個別の相談のほか、幼稚園にも保育園にも属していない子供と親を対象に、「子育てオアシス」を昨年六月から始めた。園長先生のお話では、「何か子育てのことで、相談があったときは、保育園となじみのない親たちが、直接保育園と相談しようと思っても勇気がい

親と子が一緒に参加し、いろん

な子供たちを見ること、一緒に遊ぶこと、親同士や保母さんとしやべることによって、悩みや相談が解決されていけばと思っ

保育園がこのように、地域の親たちの交流の場となり、今の子育て環境をしつかり踏まえていて、とても身近で頼りがいのある存在になってきたようです。もちろん他の地域育児センターでも、さまざまな工夫で地域との交流が活発になってきていま

きたグループと、自主的に集ま



ピーチクラブで

小田原市の子育てアドバイザーはまだ二年目で、基盤ができたばかり。これから、地域との交流を多く図っていくところだ

小田原市の子育て環境も、だいぶ私たち市民に密着したものになってきています。もっと多くの育児センターや親子の集まりの場を増やしてほしい。私たちも気軽に利用し、参加して、ぜひ子育ての手助けにしていきたいものです。

です。

松永記念館常設展

井上三綱「裸の婦」など

人権講演会

女性と人権 いまも世界のどこかで

中学生の主張発表

私たちの声を聞いて

中学生が日常生活や学校、団体生活などの体験を通して考えていることを、自らの声で発表します。

- 日時 12月3日(土) 午後1時30分～3時30分
- 会場 中央公民館
- 申し込み・問い合わせ 女性行政室 ☎331725
- 日時 12月10日(土) 午後1時から
- 会場 中央公民館
- 内容 ①市内中学校各代表者による主張発表 ②アトラクション(泉中学校吹奏楽部)
- 問い合わせ 青少年課 ☎331723

「いつまでも、住み慣れたところで、愛する家族に囲まれて、健康でいきいきと暮らし続けたい」これは、高齢者に限らずだれしもの願いではないでしょうか。この願いが実現できるよう、市はもちろん、社会福祉協議会、ボランティアなどの民間福祉団体や社会福祉施設などが、地域福祉の充実に取り組んでいます。今回は、日ごろから援護の必要な方の立場に立って相談や援助活動を行っている民生委員・児童委員が中心となって福祉の輪を広げようと活動している「地域ふれあい運動」を紹介いたします。

思いやりとふれあいで 広げよう福祉のネットワーク

民生委員を中心に ネットワークづくり

昭和六十一年度から行ってきた「老人訪問事業」と、昭和六十三年度から行ってきた「地域ふれあい運動」を見直しました。その結果いままでの民生委員と援護が必要な方とを点と点で結ぶ福祉活動から、新たに民生委員が中心になって市民の皆さんの参加と協力で点を面で包み込むような福祉ネットワーク作りを進めることにしました。

福祉の輪を広げる 地域ふれあい運動

『地域ふれあい運動』は大きく分けて、全市的に各地区共通で行う「ひとり暮らし高齢者等

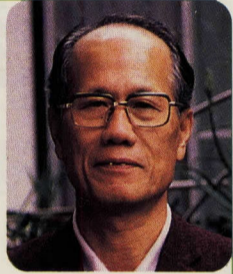
訪問事業」と市内の二十五の地区が、それぞれの地域の特色を生かして行う事業があります。いずれの活動も、福祉の輪をさらに大きく広げるために、地域の皆さんの参加と協力を必要としています。

各地区共通の活動

ひとり暮らしの 高齢者を訪問

民生委員やボランティアでひとり暮らし、ねたきりなどのお年寄りを訪ねてさびしさを和らげ、ひとり暮らしの不安の解消や安否を確認しています。

これを民生委員が一人で確かめるのではなく、隣近所の人たちに「洗濯物が何日も干したままになっている」、「新聞受に新聞がたまっている」、「雨戸が何日も閉まったままになっている」など、常日ごろから見守ってもらい、ふれあいのネットワークでお願いしたいと考えています。



民生委員・児童委員
田丸勇雄さん(南町)

お年寄りに手をさしのべる。画一的ではなく、その方に合った手助けを。そこが難しいんです。



地区ボランティア
秋山フサ子さん(浜町)

私もいずれ皆さんのお世話になる時が来ます。だから今、自分ができることをしようと思います。

隣近所のお年寄りとおふれあい、あたたかく見守ってください。

各地区独自の活動

福祉活動に あなたも参加を

各地区では、地域に合った方法でお年寄りが安心して、心豊かに暮らせるように活動をしています(表参照)。皆さんも参加して、お年寄り



シルバースポーツ大会



石黒キミさん(浜町)

昼食会には必ず参加します。同世代の方とゆっくりお話しができるので楽しみにしています。



斉藤晴子さん(南町)

隣近所の方がお茶を飲みながら訪ねてくれるんです。そのことが一番うれしいですね。



育園で夏まつり(二川地区)



配食サービス(大塚地区)



食会(早川地区)

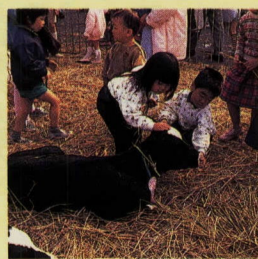


保健婦による血圧測定(万年地区)

農業まつり

農林産物を展示即売

どうぞ、お越しください。
●日時 11月19日(土)・20日(日) 午前9時30分～午後4時(20日は午後3時まで)



- 会場 旧城内スポーツレクリエーション広場
- 主要内容 農林産物の展示・即売会、ふるさと味のコーナー、子どもも楽しむ、ボンマメ・米のつかみ取り、小ぶたと遊ぶ会、ミニ牧場、農産物クイズ、園芸相談、その他各種イベント
- 問い合わせ 農政課 ☎1494

いきいの森で

いきいの森で体験参加者募集

いきいの森では、森林にふれ合い、森林や林業へ親しんでもらうために、いきい体験教室の参加者を募集します。あなたも森の中でいきいになってみませんか。
●日時 1月15日(祝) 午前10時～午後2時
●場所 いきいの森内
●対象・定員 親子(小学生以上) 50組100人
●内容 ※月曜日と祝日の翌日は休みです。

かながわ・ゆめ国体 マスケット愛称募集

平成10年(1998年)に神奈川県で開催される「かながわ・ゆめ国体」のマスケットが誕生。
カモメをモチーフに宮崎駿さんがデザインしました。このマスケットに、すてきな名前(愛称)をつけてください。
●応募方法 はがきに愛称(一枚につき1点)と、住所、氏名(ふりがな)、
●応募先 〒231-88

歴史は時を超えて

城下町小田原 ⑧

郷土史家
三津木 國輝

小田原の地震

寛永十年(一六三三)の小田原大地震によって、小田原城とその城下町はもちろんで、西相模地方が壊滅的な被害を受けた事を前記したが、往古から当地方は数多くの天変地異に見舞われている。その中でも特に地震の被害が大きい。江戸時代以前の記録は希少であるが、江戸時代に入ってから小田原地方を襲った地震で被害をもたらした地震は、

- 一、慶長九年(一六〇四)十二月六日(震央||房総沖)
- 二、慶長十九年(一六一四)一月二十二日
- 三、寛永十年(一六三三)一月二十一日、午前五時(震央||相模湾西部)
- 四、正保二年(一六四五)九月十五日
- 五、正保四年(一六四七)五月十四日
- 六、慶安元年(一六四八)四月



関東大震災(小田原駅前)

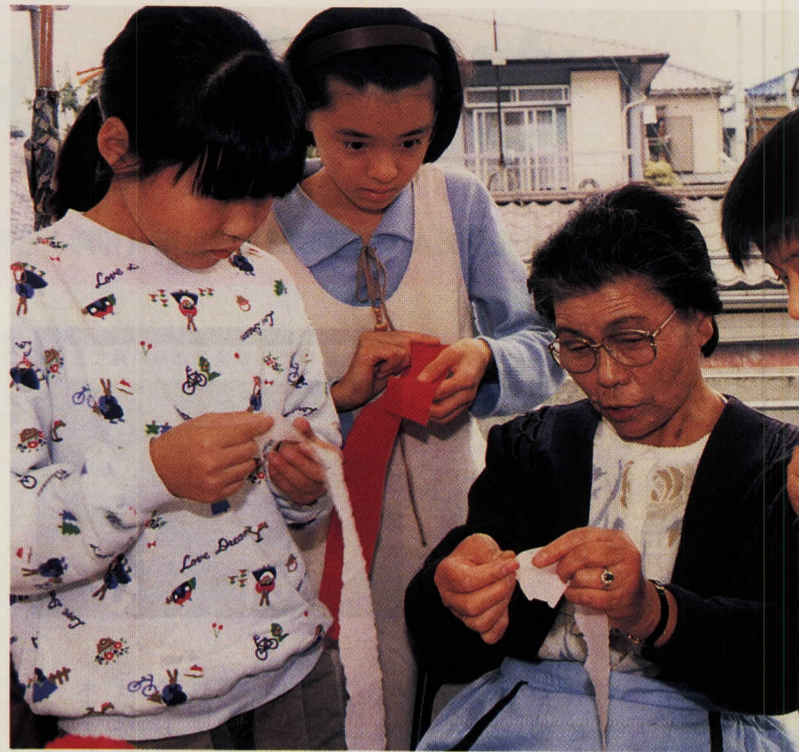
- 七、寛文十年(一六七〇)六月五日
- 八、元禄十年(一六九七)十月十二日
- 九、元禄十六年(一七〇三)十一月二十三日、午前二時(震央||房総沖)
- 十、宝永四年(一七〇七)十月二十二日
- 十一、天明二年(一七八二)七月十五日、午前二時(震央||相模湾西部)
- 十二、嘉永六年(一八五三)二月二日、午前二時(震央||小田原北西部)
- 十三、安政元年(一八五四)十一月四日、午後二時(震央||東海・南海沖)
- 十四、大正十二年(一九二二)九月一日、午前十一時五十八分(震央||相模湾北部)
- 十五、昭和十一年(一九三六)五月二十八日、午後二時(震央||小田原北西部)

「相州小田原地震にて、城並に城下侍屋敷、町屋等過半ゆりつぶし、城内ならびに十二カ所より出火、小田原町のこらず焼失、そのうえ大波にておびただしく死人これあるよし……」(元禄年録)

天明二年の大地震は西相模に大きな被害を与えたといわれるが、「御天守もゆがみ、御矢倉とも何れも破損……屋敷々々御長屋にかけて、潰家二十七軒、大破損小破損八百軒余……」とあり、おそらく城下町屋についてもこの程度と思われる。元禄地震に比べて被害は少なかったようだ。

嘉永六年の大地震は相模、伊豆、東海地方を襲ったが、特に小田原は被害が大きく、潰家二千二百余、死者七十九人、怪我人七百余人と記録されている。

なお、嘉永地震から七十年後の大正十二年に関東大震災が襲来している。



ペーパーフラワー作り(ふれあいけんこうフェスティバル)

各地区の独自の活動

| 主な活動 | 実施地区 |
|--|--|
| ねたきり高齢者等ふれあい訪問 毎月あるいは、年に何回か、15日の「心を贈る日」を中心に季節感のある物を持参し、ふれあい訪問を行っている。 | 新玉、万年、幸、十字、足柄、芦子、二川、東富水、富水、大窪、早川、山王網一色、下府中、桜井、豊川、上府中、下曾我、国府津、酒匂、片浦、曾我、橘南 |
| ひとり暮らし高齢者等昼食会、茶飲み会 ひとり暮らしお年寄りなどを対象に、昼食会、茶飲み会を行う。この際、ビデオの上映、クイズ大会、血圧測定等を行っている。 また、地域の事情により会食が困難な場合は、弁当などによる配食サービスを行っている地区もある。 | 緑、新玉、万年、幸、十字、足柄、東富水、富水、久野、大窪、早川、山王網一色、下府中、豊川、上府中、下曾我、国府津、酒匂、曾我、橘南、橘北 |
| 高齢者と保育園児等とのふれあい事業 地域の保育園、幼稚園の協力を得て、園児とお年寄りの世代間交流を行っている。 | 万年、十字、二川、国府津、橘南、橘北 |
| ひとり暮らし高齢者等趣味講座 お年寄りの特技を生かした趣味講座を開催している。 | 幸、東富水 |
| 介護者骨休め事業 ねたきりのお年寄りなどの介護者のための慰労会、講演会、講習会を行っている。 | 山王網一色、下府中、豊川、上府中 |

北方領土 明日の復帰へ今日の声

福祉活動は、皆さん一人ひとりが参加することにより、よりきめ細かな、そして豊かで多様な内容を作りあげることができまます。あなたも、もう一度高齢化社会の中での家族のあり方や地域へのかかわり方を見直し、「思いやりのある福祉のまちづくり」の実現のため、力を合せて実践のネットワークを広げようではありませんか。

市では、この「地域ふれあい運動」に対し、社会福祉基金による助成を行っています。

●問い合わせ 福祉総務課
☎1861

きめ細かな福祉をみんなの手で



第36回市民劇場 中村紘子ピアノリサイタル

小田原市ふるさと文化基金から生じる利子を活用しての開催です。

●日時 2月16日(木) 午後6時30分開演

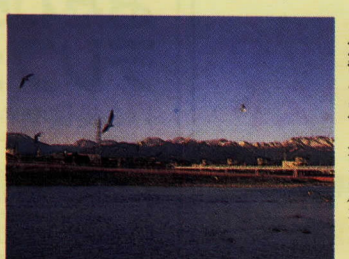
●会場 市民会館大ホール

●入場料 A指定3000円 B指定2000円

●前売り 市民会館事務室 志澤パートチケットゾーン、おだちかインフォメーションで、11月27日から前売り開始。

※小学生以下の入場はご遠慮ください。また、1回でお求めになれるチケットは1人5枚までです。

●問い合わせ 市民会館 ☎7146



郷土文化館自然探究会 酒匂川の野鳥をたずねて

酒匂川河口の自然探究会を、次のおり開催します。ご参加ください。

●期日 12月10日(土) 雨中止

●コース 蛸田駅→飯泉橋→酒匂川河口

●集合 小田急線蛸田駅 午前9時30分

●解散予定 酒匂川河口

午後3時ごろ

●講師 西湘鳥類標識グループ室伏友三さん、初瀬川孝夫さん

●対象 小学生4年生以上の方

●定員 50人

●参加料 無料

●当日持参するもの 筆記用具、ノート、双眼鏡または望遠鏡、弁当、水筒、雨具など

●服装 白色などめだつ服装はさけてください。

●申し込み・問い合わせ 12月3日(土)までに直接または電話で郷土文化館 ☎1377まで。定員になり次第締め切ります。



ゆめ国体マスコット愛称募集係

●問い合わせ 国民体育大会準備室 ☎166

1、県国体準備局 ☎45(201) 1111

内線4614

き・ら・め・き 情報

人口199,165人 世帯数66,649世帯 (10月1日現在)

CITY INFORMATION

お知らせ

市立病院でコンサート

コーラスとギターの調べで、一足早いクリスマス。12月1日(木)午後7時～8時。市立病院1階受付ロビー。無料。問い合わせ病院総務課 ☎3175内線602

青少年補導員大会が終了

神奈川県青少年補導員大会が10月1日(土)、市民会館で開催されました。青少年の健全育成を目的として13回目を迎える大会に、県下18市町から青少年補導員約600人が参加しました。午前中は、小田原市などが補導員活動について発表し、活発な意見交換を行いました。

午後には、白山中学校吹奏楽部のマーチング・バンド演奏などに続いて、くだけた生活会主宰和田重良さんの講演「ここをくだけ、ここをかける」が行われました。

今回の大会は、相模原市で開催されます。



大検の説明会・相談会

大検(大学入学資格検定)は、高校中退者などに大学進学を道を開く国の検定制度。専門相談員による制度の説明と個別相談会が開かれます。①12月10日(土)・厚木市ヤングコミュニティ

募集

市立病院臨時職員募集

職種は看護婦と准看護婦。勤務時間は午前8時30分～午後5時(応相談)。賃金は市立病院の基準による。問い合わせ病院総務課 ☎3175内線604

少年少女剣士募集

警察の道場で、警察官が礼儀作法を中心に剣道を指導。熱い汗を流し、よい友だちを作ろう。募集するのは、小学校3年～中学校3年の市内在住者若干名。申し込み小田原警察署防犯課少年係(青少年相談センター内) ☎0110内線580

相談

子どもの人権相談所

小田原人権擁護委員協議会が、子どもの人権についての相談所を開設。学校でのいじめや体罰、家庭内での虐待など、子どもの人権に関する相談を受け付け。相談は無料。秘密厳守。12月7日(水)午後1時～5時。横浜地方法務局小田原支局相談室。相談員は、人権擁護委員(子どもの人権専門委員)と法務局職員。問い合わせ横浜地方法務局小田原支局 ☎0181

講演会・展示

小学生の税の書道展

県西地域2市8町の小学生の作品約5万8000点のうち、約5000点を展示。11月25日(金)～27日(日)。午前10時～午後5時

映画会

尊徳記念館の子供映画会

12月10日(土)。午前10時と午後2時の2回。尊徳記念館1階視聴覚室。先着60人。入場無料。①「五つのはなのえき」(アニメ10分)②「スナフィンが帰ってきた」(アニメ25分)。問い合わせ尊徳記念館 ☎2381

かもめ図書館のことも映画会

午後1時30分。入場無料。かもめ図書館視聴覚ホール。①12月4日(日)「トムソーヤの冒険・トムとハックとブタ騒動」(アニメ27分)、「ピュア島の仲間たち」(アニメ38分)②12月11日(日)「トムソーヤの冒険・あこがれの蒸気船」(アニメ27分)、「長靴をはいた猫」(アニメ43分)。問い合わせかもめ図書館 ☎7800

スポーツ

ジョギングを楽しもう

年間を通じ毎日曜日。旧市役所跡地に午前8時までに集合。参加無料。問い合わせ走ろう会・鳴打健雄 ☎5727

西湘地区少年少女(中学生)新人ソフトテニス大会の結果

●団体戦
「少年の部」優勝||湯河原、2

位||白山、3位||泉、千代
「少女の部」優勝||岡本、2位||湯河原、3位||真鶴、白山

●個人戦
「少年の部」優勝||鈴木・糸組(湯河原)、2位||丹治・及川組(泉)、3位||勝又・鍵和田組(松田)、神戸・大依組(湯河原)

「少女の部」優勝||鶴塚・坂本組(白山)、2位||土屋・清水組(岡本)、3位||大沢・安藤組(岡本)、青木・三木組(真鶴)

小学校体育大会の結果



10月19日(水)、城山陸上競技場で開催。市内25校の6年生2221人が参加。一般競技(ダンス、100メートル競走)のほか、10種目の代表競技を実施。各代表競技種目の1位と記録は次のとおり。

●男子の部
1000m競走||湯山裕太(下府中) 3分11秒3 / ソフトボール投げ||小澤晃弘(大窪) 66m
20m走り幅跳び||太田薫(桜井) 4m25 / 走り高跳び||柏木伸一(国府津)、青木隆史(早川) 1m32 / 400mリレー||豊川小(門松丈二・数馬正浩・萬田裕一・塩海伸治) 55秒2

●女子の部
800m競走||千坂愛美(下中) 2分39秒8 / ソフトボール投げ||片山麻耶(桜井) 41m19 / 走り幅跳び||片野良子(矢作) 3m94 / 走り高跳び||石黒裂紗規(三の丸) 1m24 / 400mリレー||下中小(千坂愛美・小澤久美・土佐舞佳・久保寺景子) 59秒0

城下町づくりの情報誌 **きららNo.3 発行!!**

●みんなのみんなのまちづくり
●阿藤海さん(俳優)インタビュー
●おだわら文化情報

市役所、支所、連絡所などお配りしています。
問い合わせ 広報広聴課 ☎1261

おだわら・くらしの **テレフォンガイド 11月**

いま提供中の新鮮な情報のサービス番号をご紹介します。

- ☎880 市長の声
- ☎734 小田原文学館のご案内
- ☎380 市営住宅の入居者募集
- ☎600 スポーツ・レクリエーションの催し
- ☎620 文化・芸術・講演会などの催し
- ☎640 その他の催し

かながわ **ウエスト**

広域情報コーナー **南足柄市**

●活動弁士 澤登翠さん
●上映作品 「街の灯」 消防
●入場料 大人1200円 / 子供700円(全席自由)
●前売り 11月25日(金)から志澤デパートチケットセゾン、鈴木楽器、富士フィルム生協などで発売

●問い合わせ 南足柄市文化会館事業協会 ☎5111

市民プラザ

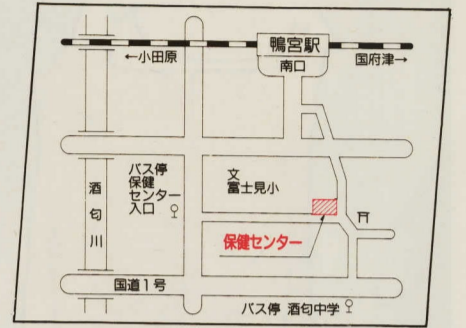
わが子を守る **救護法講習会**

大人とは違う、乳幼児と児童への人工呼吸、心臓マッサージ、応急処置の方法を消防署員が指導。

●対象||小学生以下の子を持つ母親・日時||12月1日(木)午前9時30分～正午・会場||保健センター・参加料||無料
●託児||無料(親から離れられない子) ●定員||30人 ●問い合わせ||育児サークルCANDY・HOUSE・稚山 ☎043

けんこうコーナー

●問い合わせ・申し込みは
保健センターへ ☎470820



●成人病予防

570
576



40歳以上の方に、基本健康診
査、肺がん、大腸がん、子宮が
ん、乳がん検診の「受診券」を
誕生月前にお届けします。
※4〜12月生まれの方には、す
でに受診券、または従来の基
本健康診査のお知らせをお届
けしてあります。お手元に届
かなかった方は、保健センタ

最近の伝染病の発生状況や
医学技術の進歩、それに予防
接種に対する意識の変化など
を反映して、予防接種法が改
正されました。10月1日から
予防接種の対象となる疾病や
実施の方法などが変わりました
たのでお知らせします。
●対象疾病の見直し
痘そう、コレラ、インフル
エンザ、ウイルス性の4種類
の疾病は、予防接種の対象か
ら外されました。今回、ジフ
テリア、百日せき、急性灰白
髄炎(ポリオ)、麻しん、風
しん、日本脳炎に、新たに破
傷風を加えた7種類が、対象
疾病になりました。
また、接種する年齢も見直

がん検診(問診で医師が必要
と認められた方のみ) 1700
円/乳がん検診 4000円
●がん集団検診
●胃がん(保健センターに電話
申し込み)
○対象 40歳以上
○定員 60人
○日時 12月8日(木) 午前8
時〜10時30分受付
○会場 保健センター
○受診料 5000円
●子宮がん・乳がん(保健セン
ターに電話申し込み)
○対象 30歳以上の方
○定員 午前・午後各60人
○日程・会場 11月18日(金)
(子宮がん検診のみ) 午前
富水連絡所/午後 国府津公
民館/22日(火)午前 尊徳記念
館/午後 市役所/12月1日
(乳がん検診のみ) 富水連
絡所/15日(木)(乳がん検診の
み) 午前 保健センター/午
後 市役所
○受付 午前9時30分〜10時
/午後1時〜1時30分
○受診料 子宮がん4000円/
乳がん1000円/子宮体部
検診 1000円

●基本健康診査・がん施設検診
○対象 40歳以上(職場など
で健康診断のない方)
○場所 健康カレンダー掲載
の取扱医療機関
○持ち物 受診券、保険証、医
療受給者証(高齢者)
○受診料 基本健康診査 無料
(精密検査まで行った場合は
1000円)/肺がん検診 1
000円(喀痰検査まで行っ
た場合は2000円)/大腸が
ん検診 6000円/子宮がん
検診 1000円/子宮体部
○受診料 子宮がん4000円/
乳がん1000円

すこやかノート

11月

●予診の充実
医師は、予防接種を受ける
人の健康状態を調べ、接種を
受けることが適当でないこと
認められるときは、接種を行
わないことになりました。
●接種を受ける人の責任
これまで、受けることが義
務であった予防接種が、努力
義務接種に変わりました。皆
さんは、接種の特徴や有効性、
副反応などについて理解した
うえで、接種を受けるよう努
めてください。
●健康被害の救済
今後は、予防接種の健康被
害者に対する保健福祉事業の
充実が図られます。
◇ 子供は病気にかかりやすく、
接種を受けるときは、事前
に体温を計り、医師による問
診などを受けていただきます。
発熱があるときや、重い急性
疾患にかかっているときは、
その日の接種を見合わせてい
ただくこととなります。

予防接種の方法などが 変わりました

かかると重くなることがあり
ます。予防接種を正しく理解
して受けるようにしてください。
接種を受けるときは、①
お子さんの体調を確かめ、②
その日の接種についてよく理
解して、③母子健康手帳を持
って出かけましょう。医療機
関や保健センターには、冊子
『予防接種と子どもの健康』
を用意してありますので、ぜ
ひご覧ください。
なお、予防接種などについ
ての市からのお知らせは、住
民基本台帳に基づいて、世帯
主と本人に行います。赤ちゃ
んが生まれたときや転居した
ときには、必ず届出をしてく
ださい。

●予防接種

550
554



乳がん1000円
●30歳代の婦人がん施設検診
保健センターに電話でお申し
込みください。
●ツベルクリン反応とBCG
○対象 3か月〜4歳未満児
○日程 11月22日(火)ツベルク
リン反応検査/24日(木)判定と
BCG/12月13日(火)ツベルク
リン反応検査/15日(木)判定と
リン反応検査/15日(木)判定と
れずにお持ちください。
●集団接種
○対象 3か月〜4歳未満児
○日程 11月22日(火)ツベルク
リン反応検査/24日(木)判定と
BCG/12月13日(火)ツベルク
リン反応検査/15日(木)判定と
れずにお持ちください。

●献血

582



献血は、みなさんの善意によ
って支えられています。ぜひご
協力ください。
○日程 12月20日(火)・22日
(木)・28日(木) 小田原駅東口/
12月26日(月) 酒匂公民館
○時間 小田原駅東口は午前
10時〜午後3時30分/酒匂公
民館は午前10時〜午後3時
○対象 妊婦(4日目はパパ
も一緒にどうぞ)
○日時 12月1日(木)・5日
(月)・14日(水)・21日(水)、毎回午
後1時20分〜4時
○場所 保健センター
○持ち物 母子健康手帳

●もよおし

●糖尿病を見直そう

11月7日〜13日は、「全国糖
尿病週間」。この機会に糖尿病
を正しく理解しましょう。
○日時 11月26日(土)午前10時
〜11時30分
○内容 糖尿病食試食会(申
込制50人)、コンピュータ
による栄養診断、糖尿病の歯
みがき指導、糖尿病と薬の話
講演「視点を変えた」糖尿病
治療のコツ(講師は小田
原医師会・黒川秀彦さん)

●保健所だより

○持ち物 母子健康手帳、体操
のできる服装
○日時 12月2日(金)午前9時
〜11時
●精神保健相談アルコール相談
を含む(電話予約制)
○日時 11月17日(木)・12月1
日(木)・15日(木)、毎回午後1時
〜3時
●思春期・痴ほう老人相談
○電話相談 毎週月曜日(金曜
日、午前9時〜午後4時
○個別面接相談(電話予約制)
11月24日(木)・12月8日(木)、毎
日午後1時30分〜4時

●食中毒にご注意!

す。加工年月日や調理方法の
表示をよく見て、冬の味覚を
上手に楽しませましょう。
殺付き力でも、日数を経
たものを生で食べると、食中
毒の原因になります。

●休日診療カレンダー

受付 午前9時〜11時30分 (12月は9時30分〜)
午後1時〜3時30分
健康保険証をお忘れなく!

| | 内科 | 小児科 | 耳鼻科 | 眼科 | 歯科 |
|-----|--------|-----|-----|----|----|
| 11月 | 20日(日) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 23日(水) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 27日(日) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 12月 | 4日(日) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 11日(日) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 18日(日) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 23日(金) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 25日(日) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 29日(木) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 30日(金) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 31日(土) | ○ | ○ | ○ | ○ |

準夜間診療(内科・小児科)の受付は、毎日
午後7時〜10時
●休日夜間急患診療所 ☎0823
●休日急患歯科診療所 ☎0825
●休日夜間急患調剤薬局 ☎0826

●乳幼児健診 12月 ☎561〜564

持ち物: 母子健康手帳、1歳6か月児・3歳児は歯ブラシ
※1人目のお子さんは、集団指導を行いますので受付開始時刻までにお集まりください。
※3か月児・3歳児健診を受ける場合、母子健康手帳の診査票に必要事項を記入してください。
※1歳6か月児・3歳児健診時に、歯科健診を行います。また、3歳児健診には尿検査もあります。

| 健診名(生まれ年月) | 会場 | 生まれた日 | 実施日 |
|-----------------|--------|-------|------------------|
| 3か月児(6年8月生まれ) | 小田原保健所 | 1〜9 | 10〜15 16〜23 24〜末 |
| | | | 1日 8日 15日 22日 |
| 7か月児(6年4月生まれ) | 保健センター | 1〜9 | 10〜15 16〜23 24〜末 |
| | | | 1日 6日 14日 20日 |
| 1歳6か月児(5年5月生まれ) | 保健センター | 1〜9 | 10〜15 16〜23 24〜末 |
| | | | 2日 8日 9日 16日 |
| 3歳児(3年11月生まれ) | 小田原保健所 | 1〜10 | 11〜20 21〜末 |
| | | | 6日 13日 20日 |

もつと輝いて暮らしたい ネットワークしましよ

おだわら 輝く女性のネットワーク

ただいま、女性の社会参加と子育ての両立を目指して活動中。今年五月、女性行政室の呼びかけで集まったメンバーの大半は、子育て真っ盛りのお母さんたちでした。



「子連れ会議の問題と展望」
「女性の社会参加と子育ての両立を阻むものは何か？」の意見交換を皮切りに、子連れです

ターゲット。職員が会議室の中を駆けまわると子供の相手をしたり、部屋の一隅におもちゃを用意し、遊ばせる工夫もしました。

しかし、話に集中できないため、保育室を借りてメンバーが交替で子供を見ることに。ところが、親と離れられない子がいったり、「保育をしている間は話に加われなくてストレスになる」という悩みが出たりし、子連れママの社会参加の難しさを実感しました。

「保育室が見えるようなところで会議ができればいいね」と、公共施設への希望も膨らんできました。

時の顔

絵・近藤信一

ノーベル文学賞受賞を機に大モテの大江文学。敬遠する人も多い彼の著書は、次々と増刷・復刊され、書店の特設コーナーでは売り切れ状態だそうです。秋の夜長、あなたも「挑戦」してみたいかが。



大江健三郎（ノーベル文学賞作家）



柳堀さん。

大きなおなかを抱えて参加し、この夏無事出産、「子供が三か月を過ぎたら、また出席します」との便りをくれたメンバーもいます。

今までの参加形式にこだわらないのもこの会の特徴です。「いつか時間ができたら何か始めよう」とではなく、今考え、行動したい人たちが声を挙げ始めています。

■自分たちで公開講座を

九月から十月にかけては、託児ボランティアグループ「はちの会」の応援で、女性問題公開講座「もつと輝いて生きるために」を開きました。講師選びから打ち合わせ、当日の準備や司会進行などを初体験。回を重ねるごとに運営も手際良くなり、情報発信の第一歩として自信を深めました。

今後は、アンケート調査や、活動発表の場として市民フォーラム開催を予定しています。

今始まった一歩が、フォーラムでは力強い足音になって響くよう、皆さんも応援してください。

広がる女性のステージ

女性行政室では、あなたの声を行政に反映し、あなた自身ももつと輝いて生きられるよう、情報交換やネットワークづくりのお手伝いをしています。

■おだわら・おんなのデータファイル

すてきな活動をしている方やグループの皆さんの情報をお知らせください。

■あなたも参加を

「おだわら・おんなの交流会」
「日本女性会議'94わかやま」に参加した石澤由美子さんが、全国の女性の元気の活動の様子をお伝えします。

新しい出会いの場として、グループ活動をしている方、もちろん個人での参加も歓迎します。

- 日時 十一月一日（木）午後一時三十分から
- 会場 市役所七階大会議室
- 申し込み 十一月二十五日まで（二歳以上就学前のお子さんをあらかじめお知らせください）
- 問い合わせ 女性行政室 ☎ 1725

市民ロビーコンサート

はるかに響くベルの音色

市では、市民の皆さんに気軽に音楽を楽しんでいただくため、市役所二階ホールで「市民ロビーコンサート」を開きます。今回は「小田原女子短期大学ハンドベルクラブ」による、クリスマスソングなどの演奏です。どうぞ、ご期待ください。



- 日時 十二月二日（金）午後二時二十分から五十分まで
- 会場 市役所二階ホール
- 問い合わせ 文化交流課 ☎ 1706

小田原文学館

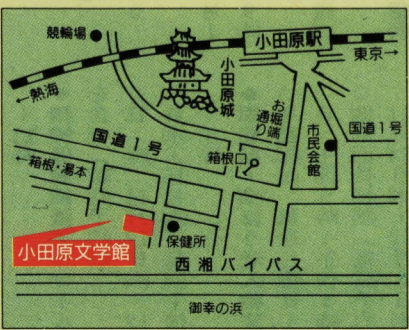
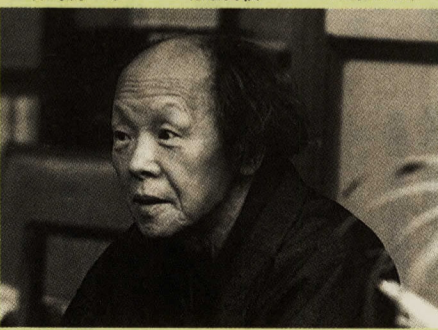
いよいよオープン

11月23日午後2時



いよいよ11月23日（木）勤労感謝の日、午後2時に小田原文学館が開館します。これまでの文学関係資料を展示する専門の施設がなく、市民の皆さんから熱い要望が寄せられていました。

一階には北村透谷、福田正夫、尾崎一雄、川崎長太郎など小田原出身の文学者11人の二階には北原白秋、谷崎潤一郎、岸田國士など小田原に住んだゆかりの文学者11人の原稿、書籍、遺品などの関連資料を展示します。また、文学年表や文学散歩のパネルも併せて展示し、小・中学生から一般の市民の皆さんまでが小田原と文学に親しめるよう工夫しました。



- 広い庭園は、四季折々の散策や憩いの場としてもご利用いただけます。ご家族でお気軽にお出掛けください。
- 開館時間 午前9時30分～午後4時
- 休館日 月曜日、祝日の翌日（月曜日に当たった場合はその翌日）、年末年始、特別整理期間
- 観覧料 一般200円、小・中学生100円（団体20人以上は割引料金）
- 所在地 小田原市南町2-3-4
- 交通 小田原駅から箱根方面行きのバス、「諸白小路」で下車、海岸方面へ約200メートル。小田原保健所の隣
- 電話 ☎ 9881
- 問い合わせ 市立図書館 ☎ 1055 ☎ 734